



令和6年度第1回いじめ防止対策等専門委員会

資料2

令和6年度「京丹後市いじめ調査 (第1回目)」結果について

令和6年度「京丹後市いじめ調査(1回目)」結果について



1 実施状況

(1) 調査人数

小学校 2304名(未調査 6年1名)

中学校 1138名(未調査なし)

(2) 家庭訪問等での実施

中学校(1年4名 2年4名 3年7名)

	小学校	中学校
在籍児童生徒数(人)	2304	1138
調査児童生徒数(人)	2303	1138
内家庭訪問での調査(人)	0	15
未調査児童生徒数(人)	1	0
実施率(%)	99.9	100

2 認知と解消について

(1) 認知件数と未解消

		小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計	京都府 小学校	京都府 中学校
認知	男子	25	39	46	28	28	16	182	9	8	4	21		
	女子	20	32	40	29	27	15	163	8	3	0	11		
	合計	45	71	86	57	55	31	345	17	11	4	32	8,971	899
未解消	A要指導	3	24	26	20	10	4	87	0	0	1	1	1,252	113
	B要支援	4	0	4	4	3	2	17	11	5	2	18	1,143	146
	C見守り	38	47	55	33	40	25	238	6	6	1	13	6,542	636
解消		0	0	1	0	2	0	3	0	0	0	0	34	4

※ A:行為止んでおらず被害者の苦痛あり B:行為止んでいるが苦痛あり C:行為止み苦痛もないが3か月経過していない

ア 京丹後市すべての小中学校でいじめを認知

イ 未解消A要指導件数:小学校87件(R5同調査比+56件)、中学校1件(R5同調査比-2件)

未解消B要支援件数:小学校17件(R5同調査比±0件)、中学校18件(R5同調査比+13件)

※ 小学校の要指導件数が昨年度同調査と比較し、かなり増加している。

ウ いじめ事象報告:小学校4件(加害児童13名)、中学校0件

令和6年度「京丹後市いじめ調査(1回目)」結果について



(2) 認知率

認知率	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計
令和2年度	26.6%	17.0%	11.1%	20.1%	10.9%	5.7%	14.9%	3.9%	2.5%	1.3%	2.5%
令和3年度	18.0%	24.5%	22.4%	10.4%	14.5%	6.1%	15.9%	3.4%	2.1%	0.9%	2.1%
令和4年度	18.5%	15.9%	21.6%	16.9%	5.7%	9.5%	14.8%	3.9%	3.2%	1.1%	2.7%
令和5年度	13.8%	19.8%	16.1%	11.8%	10.4%	3.1%	12.5%	4.1%	2.0%	0.9%	2.2%
令和6年度	13.3%	18.3%	21.8%	14.5%	14.1%	7.8%	15.0%	4.6%	3.0%	1.0%	2.8%

ア 小中学校ともに令和5年度と比較して認知率が上がった。中学校は過去5年間で最も高い認知率となった。

イ 京都府との比較では、小中学校ともに低い数値である。(京都府…小:16.4%、中:3.2%)

ウ 同一学年を昨年度と比較すると小学校2年(1年:13.8%⇒2年18.3%)、3年(2年:19.8%⇒3年21.8%)、5年(4年:11.8%⇒5年:14.1%)、中学校1年(小6年:3.1%⇒1年4.6%)が増加、他の学年はすべて減少している。

(3) 解消について

<令和5年度1回目～3回目の解消について>

		小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計	
1回目	認知件数	54	76	63	46	43	12	294	15	8	4	27	
	認知率	13.8%	19.2%	16.0%	11.7%	10.8%	3.1%	12.5%	4.1%	1.9%	0.9%	2.2%	
	解消率	100%	91%	84%	87%	91%	83%	90%	73%	100%	75%	81%	
2回目	認知件数	55	88	67	54	41	12	317	12	4	4	20	
	認知率	14.1%	22.3%	17.0%	13.8%	10.3%	3.1%	13.4%	3.3%	0.9%	0.9%	1.6%	
	解消率	80%	82%	85%	89%	85%	92%	84%	83%	50%	75%	75%	
3回目	認知件数	39	65	56	52	40	15	267	7	5	1	13	
	認知率	10.0%	16.4%	14.2%	13.3%	10.0%	3.9%	11.3%	1.9%	1.2%	0.2%	1.1%	
	未解消件数	A要指導	0	10	21	13	3	6	20%	0	0	0	0%
		B要支援	0	3	1	1	1	0	2%	0	1	0	8%
C見守り		39	52	33	37	36	9	77%	7	4	1	92%	

<令和5年度年間の解消率>

	回目	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計
解消率	年間	94%	94%	95%	96%	97%	97%	95%	100%	92%		97%

令和6年度「京丹後市いじめ調査(1回目)」結果について



- ア A 要指導については、指導により一旦行為は止むが、再び繰り返されることによるもので、特別な支援を必要とする児童生徒の行為が多い。
- イ 特定の課題を意識せず、全ての児童生徒を対象とした「発達支持的生徒指導」と、特別な支援を要する児童生徒への有効な支援・配慮が、未然防止の観点からも重要である。

(4) 態様の状況について

いじめの態様	小学校					中学校				
	令和5年度		令和6年度			令和5年度		令和6年度		
	1回目 件数	1回目 割合	1回目 件数	1回目 割合	京都府 割合	1回目 件数	1回目 割合	1回目 件数	1回目 割合	京都府 割合
①冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	210	56.5%	213	44.6%	39.3%	21	55.3%	25	62.5%	50.6%
②仲間はずれ、集団による無視をされる。	35	9.4%	54	11.3%	13.3%	3	7.9%	0	0.0%	8.4%
③軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	52	14.0%	71	14.9%	17.9%	7	18.4%	6	15.0%	14.0%
④ひどくぶつられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	35	9.4%	60	12.6%	8.5%	5	13.2%	3	7.5%	6.0%
⑤金品をたかられる。	2	0.5%	8	1.7%	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	1.2%
⑥金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	6	1.6%	18	3.8%	4.0%	1	2.6%	1	2.5%	3.4%
⑦嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	27	7.3%	44	9.2%	10.0%	0	0.0%	1	2.5%	5.1%
⑧パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。	3	0.8%	6	1.3%	1.3%	1	2.6%	1	2.5%	4.7%
⑨その他	2	0.5%	4	0.8%	3.4%	0	0.0%	3	7.5%	6.0%
合計	372		478			38		40		

- ア 小中学校ともに「①冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が全体の約50%を占め、最も多い。
- イ 小中学校ともに京都府の態様の割合と大きな違いはない。
- ウ 令和5年度小学校では、「⑧パソコンや携帯電話で誹謗中傷や嫌なことをされる」が3件とだったが、令和6年度は6件と増加した。また、⑧の小学校6件、中学校1件はSNSやオンラインゲーム、ロイロノートでのトラブルである。

3 重大事態について

1回目の調査及び、本日までにおける「重大事態」はない。